

2023年3月1日

報道関係各位

季節とともに語り継がれてきた物語の舞台を想うシリーズ  
**『SHIKIORI —四季織— おとぎばなし 万年筆用インク』**  
 3月11日（土）全国発売

セーラー万年筆（社長：町克哉、本社：東京都港区）は、「SHIKIORI —四季織— おとぎばなし 万年筆用インク」を2023年3月11日より全国のセーラー万年筆製品取扱販売店にて発売いたします。

『SHIKIORI —四季織— おとぎばなし 万年筆用インク』

2020年3月に発売されたSHIKIORI —四季織— おとぎばなしシリーズの万年筆・ボールペンに続く万年筆用インク。

語り継がれてきた物語から連想された、季節とともにお話の舞台を想うシリーズです。

「むかしむかし、あるところに...」

お伽の国の風景を想像してみると、そこにも季節がありました。

鮮やかな軸色の万年筆に対して、お話の場面や登場する生き物などから連想した深い色をラインアップしました。

華やかな情景も心打たれる情景も合わせ持つ物語のように、奥深い色をお楽しみください。



【カラーラインアップ】



たまてばこ  
玉手箱



竜宮城から戻り一人玉手箱を手に入れました。



春夏秋冬の景色が見えたという……玉手箱を受け取った煌びやかな海。

りゅうぐうじょう  
竜宮城



かささぎ  
鵲



天の川に橋を架けて鵲達が飛んできました。



七夕の日だけ、会うことを許された……織姫たちが渡る鵲の飛ぶ天の川。

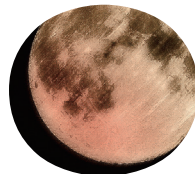
おりひめ  
織姫



すべらかし  
垂髪



姫の還りを迎えるように月が黒髪を照らしました。



仲秋の名月に月へ還ったという……黒髪の姫の鮮やかに染められた装束。

かぐやひめ  
かぐや姫



かざきりばね  
風切羽



別れを告げた丹頂は雪景色に翼を広げました。



寒い冬の日に助けられた恩を返し……丹頂が飛び去った雪の光る景色。

はたおりづる  
機織り鶴



## ■「SHIKIORI—四季織—」について

“日本の自然が織りなす四季を感じる”をテーマにした筆記具ブランドで、万年筆、万年筆用ボトルインク、ボールペン、シャープペンシル、マーカーを展開しています。2020年6月に発売した万年筆用カートリッジインクは、大好評の万年筆用ボトルインクと同じカラーがもっと手軽に楽しめるSNSを中心に話題となり、好評を博しています。



## ■カートリッジインクのパッケージについて

一冊の本を思わせるパッケージは、色ごとにストーリーを込めた四季織の世界観を表現しており、近年広がりを見せている「しまわない見せる保管」にも最適です。持ち運びに便利な専用プラスチックケースにカートリッジインクが3本入っております。



### 【製品スペック】

品名：SHIKIORI—四季織—おとぎばなし 万年筆用ボトルインク

希望小売価格：1,320円（本体価格 1,200円）

インク：水性染料

容量：20ml

本体サイズ：W34×D34×H58mm、94g

パッケージ：紙箱

サイズ：W37.5×D37.5×H61mm、100g

品名：SHIKIORI—四季織—おとぎばなし 万年筆用カートリッジインク

希望小売価格：385円（本体価格 350円）

インク：水性染料

本体サイズ：φ6.5×49.5mm、1.5g

入数：3本

パッケージ：PP樹脂、紙

サイズ：W35×D13×H65mm、14.5g

### 【製品の取り扱いに関する問合せ先】

ユーザーサービス：0120-191-167（フリーダイヤル）

以上

### 《当リリースに関する問合せ先》

開発本部：03-6670-6605 木村（kimura-a@bungu.sailor.co.jp）

不在時：開発本部 徳増（tokumasu-k@bungu.sailor.co.jp）

※画像のご依頼は、木村（kimura-a@bungu.sailor.co.jp）までお願いいたします。

※当資料は、東商記者クラブに投函しております。

会社概要：セーラー万年筆株式会社（代表取締役社長 町克哉）コード番号 7992 東証スタンダード

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 10階

Tel: 03-6670-6601 URL: <https://sailor.co.jp>